



第1057号
 2007年11月18日発行
 日本聖公会東京教区
 港区芝公園3-6-18
 編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
 Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇11月の代祷・信施奉献先
 ▽笹島キリスト教連絡会のため
 ▽滝乃川学園のため▽障害者週間のため(11日～17日)▽人権活動を支える主日(11月25日)

▽信仰と生活委員会Ⅱ信徒講座 鈴木剛子講師による「悲しむ人と共に苦しむ」が既報の通り11月30日(金) 19時～21時、教区会館3Fで開かれる。参加費500円。

▽世界AIDS・DAY記念礼拝 教区人権委員会・日本キリスト教団新宿コミュニティ教会共催で、12月2日(日) 17時、牛込聖バルナバ教会で行われる。

▽聖パトリック教会創立50周年記念礼拝 12月1日(土)

今週・来週の予定

11月18日～12月1日

- 18(日) 聖霊降臨後第25主日
 主教巡回
 聖マーガレット教会
 外濠G教会協議会(目白)
 環状G教会協議会(立教)
 多摩G教会協議会(小金井)
- 20(火) 聖職会
- 21(水) レクイエム(主教座)
 正平協・懇談会
 聖職養成委員会
- 23(金・休) 第105(定期)教区会
 (主教座・聖アンデレホール)
- 25(日) (降臨節前主日)
 城南G教会協議会
 (聖オルバン)
 山手G教会協議会
 (聖マーガレット)
 下町G教会協議会
 (聖ヨハネ)
- 26(月) 多摩G牧師協議会(小金井)
- 29(木) 信仰と生活委員会
- 30(金) 城南G牧師協議会
 (聖オルバン)
 公開説教(主教座)
 信徒講座[講師・鈴木剛子]

10時半より植田教区主教司式、前牧師・笹森田鶴司祭説教で。礼拝後、ステンドグラス及び銘板・十字架製作者に感謝状の贈呈。また、戦後、米軍基地の街立川に日米の聖職・信徒の協働により設立された歴史を刻む記念誌を配付。参加歓迎。
 ▽東京教区モニカ会 今年2回目となる幹事会(各教会担当者連絡会)が本日15時から、聖公会神学院大教室で行われる。聖公会神学院の現況や、モニカ会活動報告などが議題。
 ▽三光教会で講演会 今日の主日礼拝につづいて、『主の祈り』の日本語史の演題で鈴木一教員が国語学の立場で話される。

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

私は神学院在学中の昨年、夏期実習として大韓聖公会ソウル教区の各施設で1ヶ月を過ごした。最初の1週間は野宿者(ホームレス)の人びとの支援センターである「タシソギセンター」でお世話になった。ここでの実習中、多くの時間を過ごしたソウル駅前の「ナムカゲ(わたしたちの店)」で、1人の野宿者と出会った。彼は私より若く、また最もひどい身なりをしていた。おそらく何日もシャワーを浴びていないだろう彼は、おびえたような目で遠慮がちに服を選んでいた。

彼と目が合い「こんにちは」と声をかけた時に、私の中に言いようのない親近感がわいてきて、思わず彼の衣服選びを手伝い、着替えを手伝っていた。彼は着替え

終えたとき「ありがとう」と小声で言い、握手し、去っていった。最終日、センター内のシェルターで泊した。翌朝、当直の職員と話をしていると、その職員から「神父様になったら貧しい人のために祈ってください」と言われた。私は真っ先にソウル駅前の「彼」のことを思い起こした。

「他者のために祈ることは当たり前」と「理解」は当たり前と「祈る」は当たり前に「祈る」が重要なこと、

「祈ることがこれからの私の役割だ、との気づきを与えてくれた瞬間だった。私に「出会い」「祈る」道を進むことを改めて決意させてくれたこの恵みの時に感謝し、神さまに照らし出されるであろうこれからの道を、踏み外すことなく歩んでいきたい。(東京聖マルチン教会勤務)

タシソギセンターで

聖職候補生 中村 淳

教区会予定議案

今週23日(金・休)に開かれる第105(定期)教区会で諮られる議案として、以下の5件が予定されている(代議員宛に送付されている審議資料「活動計画報告及び議案」掲載分)。

*08年度教区収支予算案承認の件
*インターネット活用検討特別委員会設置の件
*東京教区の港区芝公園敷地内の諸施設に関する将来計画検討特別委員会設置の件
*聖オルバン教会教会委員会

*「聖公会神学院内で生じた人権問題に関する調査チーム」の活動内容の透明性・公正性に関するアカウンタビリテイ確保のための提案
*「日本聖公会東京教区施行規則」に常置委員会委員の不適格要件・解任要件項目を付加するための改正検討チームを発足させる提案
*同・寺西裕子

*大韓聖公会ソウル教区イム司祭
*来日「別掲」への協力、歓迎・支援プログラムの報告(宣教主事)。
*協議会便りの発刊作業の進捗状況確認(23日教区会での配付

するアカウンタビリテイ確保のための提案
*「日本聖公会東京教区施行規則」に常置委員会委員の不適格要件・解任要件項目を付加するための改正検討チームを発足させる提案
*同・寺西裕子

*資料(関東三教区生野委員会主催講演会冊子、日本聖公会正義と平和委員会主催講演冊子とDVD)の各購入、代議員および教会宛への配付方審議。
*大韓聖公会ソウル教区イム司祭
*来日「別掲」への協力、歓迎・支援プログラムの報告(宣教主事)。
*協議会便りの発刊作業の進捗状況確認(23日教区会での配付

正議と平和協議会
運営委員会報告(11月8日)
*資料(関東三教区生野委員会主催講演会冊子、日本聖公会正義と平和委員会主催講演冊子とDVD)の各購入、代議員および教会宛への配付方審議。
*大韓聖公会ソウル教区イム司祭
*来日「別掲」への協力、歓迎・支援プログラムの報告(宣教主事)。
*協議会便りの発刊作業の進捗状況確認(23日教区会での配付

を再確認。
*「運営規則・規定」「君が代・日の丸」問題の継続審議(李議長への復帰を待つ)。
*次回協議会の開催日程(明年1月12日・土・16時)。

▽聖職試験・公開説教 大森明彦聖職候補生とケビン・シーバー執事の公開説教が、11月30日(金・使徒聖アンデレ日)18時半、聖アンデレ主教座聖堂での夕の祈りで多数聴講歓迎。

▽大韓聖公会ソウル教区から来日団 タシソギセンター(野宿者支援センター)の責任者林永寅(M. Young In) 司祭・スタッフら6人を迎え、11月27日(火)〜12月1日(土)、信仰と生活委員会・オウルリムの会を

【学びと働きから】63
幼稚園委員会の働き

幼稚園委員会は、東京教区が設置する幼稚園及び隣保事業の管理運営に関して、常置委員会に助言する目的で特別委員会として設置されました。幼稚園は「諸聖徒幼稚園」と「聖公会八王子幼稚園」、隣保事業は「聖救主教会キッドスクール」で、委員構成は各園の運営委員会より各1名及び常置委員会の推薦する学識経験者若干名です。現在、委員は5名で、委員会の開催は月1回以上になっていきます。

活動内容を紹介しますと、①各幼稚園の予算書、決算書の検討、報告 ②会計処理基準の標準化 ③「教育は人なり」とい

われていることを受けて、夏期保育者研修会の実施 ④情報交換とその問題点の整理・検討等です。3園とも、地域・歴史からくる管理・運営の違いは大きく、加えて、幼保一元化問題、義務教育化問題、教育基本法の改正等とキリスト教幼児教育のミッション・ビジョンとのせめ

ぎあい等、何をどう考えるか大切な時を迎えています。また、どこまでが各幼稚園か、どこからが教区か、といった線引きが求められます。

どうぞ、皆さんも幼稚園に、幼児期の教育に、もともと興味心を寄せてください。なお、委員会は今年末に終了です。

委員長 佐久間達也
(池袋聖公会)

中心に支援・歓迎プログラムを調整中「次号で掲載予定」。

▽みんなでつくるバリアフリーのクリスマスパーティー
外濠グループ・「障害者」関連活動連絡会共催、信仰と生活委員会後援 12月8日(土) 13時半、聖バルナバ教会で。7回目となり「参加者が互いに深く知り、受け入れ合い、パーティーを造りあげる」趣旨を今年も。参加費500円、申込制(定員50人・外濠各教会宛・11月30日締め)。

▽聖パウロ教会で五本木九条の会講演会(憲法を学ぶ)20回目。11月28日(水)18時半〜20時半。現代の戦争と私たち
講師・東海林勤(NCC平和・核問題委員会委員)。入場無料。会場 Ⅲ 03(3710)6031。